

電話フォローシート記入例

※1週間フォローを想定した例です

◆日々の業務指示を受けている

「YES」の例
<ul style="list-style-type: none">・決まった仕事を中心に行っているが、必要なときにきちんと指示されている。・指示を受け、その中で時間配分などを自分で考えて取り組んでいる。2日に1回の割合で上司から進捗確認あり。・ミーティングに出席して全体の業務を理解し、その後に担当社員から個別にしてもらっている。・担当業務により指示者は変わるが、都度指示をしてもらっているので問題ない。
「NO」の例
<ul style="list-style-type: none">・初日に指示を受け、まとめて仕事を渡された。その仕事が終わるまでは、特に指示を受けることはないと思うが、終了したら報告をして次の仕事をもらう予定。

◆質問を受けやすい環境にある

「YES」の例
<ul style="list-style-type: none">・担当者以外の社員にも質問しやすく、社員のほうから声をかけてくれることも多い。・質問がある場合はメールや日報で行っている。メールでの質問は迅速に返ってくるので問題ない。・社員の方が忙しそうなときは、まず自分で考えてから質問するようにしている。その後、様子を見てから質問している。
「NO」の例
<ul style="list-style-type: none">・社員は皆忙しく質問しにくいので、質問したいことはメモをしておき休憩時間にまとめて聞いている。その際、同じ質問をしないようにメモをしっかりとるようにしている。

◆困ったことがあれば相談できている

「YES」の例
<ul style="list-style-type: none">・社員の方の手が空いたタイミングで相談できている。・相談内容や質問内容は、社員の方々が情報共有してくださっており、常に自身の状況について気にかけてくださっていることがわかる。・在宅勤務が多いが、メールや電話などで質問、相談することができている。
「NO」の例
<ul style="list-style-type: none">・担当者が不在なことが多いが、他の人に質問すると調べもらったりしないといけなく手間をかけてしまうので、なかなか質問や相談ができない。・人に話しかけることが苦手なので、業務上どうしても必要なことの質問以外は相談できない。

◆できなかったことに対するフォローがある

「YES」の例
<ul style="list-style-type: none">・うまくいかなかったことを相談すると、時間をかけて丁寧に説明してくれる。誰に聞いてもアドバイスをいただけるので問題ない。・うまくできないことがあった場合は、次回どうしたらよいかのフィードバックをいただいている。・できなかったことは特にない。社員の方がいつもアドバイスをしてくださるので問題なく取り組んでいる。
「NO」の例
<ul style="list-style-type: none">・在宅勤務のためメールでフォローをしてもうらしかない。文面だけだと詳細がわかりづらいので、フォローの方法を検討してもらえるとありがたい。

◆きちんと休憩時間を取れている

「YES」の例
<ul style="list-style-type: none">・昼休憩の他に午前・午後それぞれ10分の休憩があるため、しっかりと休憩できている。・12時～13時の昼休憩のみだが、同時期に入社した新入社員と一緒に休憩をとっており、年齢の近い人と情報交換しながら食事できている。・昼休憩1時間以外は、水分補給やトイレなど短い休憩を各自取ることができる。
「NO」の例
<ul style="list-style-type: none">・昼休憩は1時間取れているが、それ以外に休憩がない。そのせいか、集中力が続かないことがある。

◆毎日きちんと睡眠がとれている

「YES」の例
<ul style="list-style-type: none">・6～7時間は確保しているので問題ない。・始業時間が早いので、早めに寝るようにしている。睡眠時間は7時間程度取れている。・4～5時間程度だが、通学時と変わらないので特に問題はない。
「NO」の例
<ul style="list-style-type: none">・なかなか寝付くことができず、睡眠時間は3～4時間のことが多い。・疲れて22時前には寝てしまう。7時間ほど睡眠が取れているのに疲れを感じることもある。

◆規定時間に退社できている

「YES」の例
<ul style="list-style-type: none">・ 残業はなく、いつも同じ時間に退社している。・ 作業途中であっても、終業時間になると社員の方が終わりにしてよいと声をかけてくれる。社員の方々も、原則残業はしないようである。・ 日報の作成、確認のために10分くらい長くなることがあるが、特に問題はない。
「NO」の例
<ul style="list-style-type: none">・ 18時が退社時間だが、日報を確認してもらうため18時30分になることもある。・ 質問のため、20分～30分程度遅くなってしまったことが何度かあった。

◆社員に相談したいことがある

「YES」の例
<ul style="list-style-type: none">・ これまでほとんど座学なので、制作部門で実際に手を使って仕事をしたい。・ 今後の就職活動に向けて、業界のことや社員の方が入社した動機などの話を聞きたい。
「NO」の例
<ul style="list-style-type: none">・ 困ったことの相談や質問は、業務時間内にできている。・ 社長とよく話をしている様子で、日常の会話の中で十分質問できている。

◆所感（追加フォロー「不要」の例）

例①

初めての一人暮らしと立ち仕事が多いことで大変ではあるが、充実していると話しているためフォロー不要。

出張時の移動交通費の申請方法を教えてほしいとのことだったが、コーオプ実習ハンドブックや直前ガイダンスの資料を確認するよう伝えた。

週報の記載内容が薄かったので、項目ごとに書き方のポイントを伝え、「実習報告書」や「体験レポート」作成のためにもしっかりと書くよう伝えた。

●業務内容

今は製品の組み立てを行っている。今後は並行してマニュアル作成も行う予定である。マニュアルは一人で考えて作成するとのこと、実習終了までの完成をめざすとのこと。組み立ての業務で同じ作業を続けていくなかで、次は何をしたらよいか、何をしたら効率よく進めることができるかなどを考えて進めることができるようになり、自分でも成長を感じている。

●コミュニケーション

立ち仕事で体は疲れているが、社内の雰囲気がとてもよく、質問や相談もしやすくコミュニケーションが取れている。自分の体調まで気遣ってくれていることに、大変感謝している。

例②

社員との人間関係が良好で、実習にも前向きな様子が伝わるので、フォロー不要。

顔合わせ会の際にCADもやってもらおうと言われて楽しみにしていたが、まだ行っていないとのこと。まずは自分からお願いしてみてもどうかと伝えたところ、日頃からコミュニケーションがよく取れていることもあり、自分から伝えてみるとのこと。

●業務内容

電源ケーブルの製造で、圧着作業やはんだ付けの作業などを行っている。特にはんだ付けは難しいが、丁寧に教えてもらえるため、集中力を切らさず取り組んでいる。製品が完成したときにやりがいを感じ、この仕事にますます興味を持ったと話している。社員の方の働きぶりを目の当たりにし、逐一確認することや報告することの大事さを実感している。

●コミュニケーション

作業方法は事前にしっかりと説明をしてもらっており、わからないことがある場合は積極的に質問している。指導係以外の方にも話しかけやすく、休憩時間は他の部署の方と話すこともあり、今後の進路の参考になるような話も聞くことができている。

◆所感（追加フォロー「要」の例）

例①

業務内容自体は意欲的に取り組んでいる様子だが、自分から質問がなかなかできずに手が止まってしまふことが多い様子である。また、実習後半で指導係が変わる予定のため、初対面の社員とどのようにコミュニケーションを取ってよいかと今から悩んでいる様子が見受けられるので要フォローとする。

●業務内容

CAD は初めてだったが、基本的なことは習得できた。次の手順を考えながら、効率的に作成することがいかに大事かを学ぶことができた。来週は機械の中の部品を図面に起こしていくが、いずれその図面で実際の部品を作り上げるに予定なので楽しみではあるが、指導係が変わることに不安を感じている。

●コミュニケーション

自分から話しかけることが苦手で、質問することが難しい。質問をすると丁寧にしっかりと教えてくれることはわかったので頑張って質問するようにしているが、社員の方が忙しそうにしていると躊躇してしまう。

例②

ほとんどが立ち仕事のため、体力的にきついとのこと。かなり疲れている様子が見受けられるので要フォローとする。

●業務内容

部品の組み立てを行っており 1000 分の 1 単位の計測が必要で苦勞している。また、工場内が暑く、一日中立ち仕事であることから、体力をかなり奪われている。数日は足腰が痛んだが、今は慣れてきて問題はない。しかし、このまま同じ業務が続くのであれば、体力が持つかどうか不安である。

●コミュニケーション

指導係の方とよく話している。これまで目上の方との接する機会があまりなく、マナー等心配だったが、優しい方ばかりで話しやすい。今後は、気になったことは自分から積極的に質問していきたいと思っている。